三井港倶楽部保存要望書

福岡県大牟田市西港町二丁目十三番地に所在する三井港倶楽部は、三池港の開港に合わせ明治四一年（一九〇八年）に建造された木造洋館です。表面に木骨を見せるハーフチンバー様式の美しい姿は、多くの人を魅了してきました。ところが、その港倶楽部が、平成十六年十二月二五日を最後に閉館されることになりました。しかも、売却先が決まらず、この先どうなるか分からない状況であるとうかがっております。

三井港倶楽部は、

わが国最大規模を誇った三池炭鉱が生み育んだ文化遺産であり、

三池炭鉱のシンボルです。

結婚式場やレストランとして市民の「晴れの日」を演出してきた瀟洒な建物であり、市民の愛着が深く、

市民の誇りであります。

そこで、私たちは、以下のとおり要望します。

一・三井鉱山株式会社におかれては、三井港倶楽部を保存と活用のため、無償で提供してください。

一・大牟田市におかれては、三井港倶楽部を保存し、地域の歴史的文化施設として、市民のために活用してください。

福岡県大牟田市不知火町 二-八-四

大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブ　理事長 中野浩志

平成十七年一月　日

三井鉱山株式会社　代表取締役　山保太郎　殿

大牟田市長　古賀道雄　殿

氏名	住所	サイン又は印